

【基本目標】元気に経済が生まれ、安心して働ける街さっぽろ 【重点戦略課題】アジアの産業ネットワークの拡大

現 状 と 課 題

参 考 デ ー タ

■ 市内企業の国際化の現状

- ・ 経済のグローバル化が急速に伸展している現在、市内企業のビジネスチャンス拡大を図るため海外市場も視野に入れた経済交流の促進が求められている。
- ・ しかし、大企業に比して、中小企業が国際ビジネスに取り組む場合は、資金力やノウハウの面で様々な課題が伴い、それが国際化を阻む一因となっている。
- ・ 右表のとおり、市内全体の海外進出企業数は横ばいであり、市内企業の国際化への取組みが遅れている状況となっている。

■ アジアとの経済交流

- ・ 近年、中国を中心に成長が著しいアジア地域は、市内企業の海外進出意欲も強く、今後とも販路拡大・貿易振興の最も有望な市場として位置づけられている。
- ・ こうした魅力あるアジアに着目し、意欲的な企業が国際競争力を高めながらアジアの国々への海外進出や海外取引等を実現できるよう、行政の積極的な支援策の展開が必要となっている。

■ 海外からの観光客誘致

- ・ 海外からの観光客誘致においては、東アジアをターゲットにトップセールスやインセンティブツアー^注の誘致など、様々な誘致宣伝活動を行ってきており、来札外国人の8割を占めるアジアからの来客については、今後とも増加が見込まれる。
- ・ そこで、台湾、香港、韓国に加え、潜在的な旅行需要が高く、団体観光ビザが解禁され観光客の増加が見込まれる中国からの来客数を飛躍的に高めることが課題となっている。

注 インセンティブツアー：企業や団体が内部の活性化や長期的な観点からの販売戦力として、社員や関係者の販売意欲の向上を図るために招待する団体旅行のこと

